

トピックス

都市再生機構技術研究所との共同研究事業

都市再生機構と合成高分子ルーフィング工業会は、ストック住宅の温熱環境改善と屋上防水改修にむけた工法検討と温度測定のための共同研究を行いました。

<共同研究概要>

場 所：都市再生機構技術研究所本館別館屋根
鉄筋コンクリート造2階建て 屋上面積244.6㎡

期 間：平成23年11月14日～平成24年2月29日

既設仕様：アスファルト防水断熱ルーフブロック仕上げ

改修仕様：塩ビ系シート防水機械的固定工法

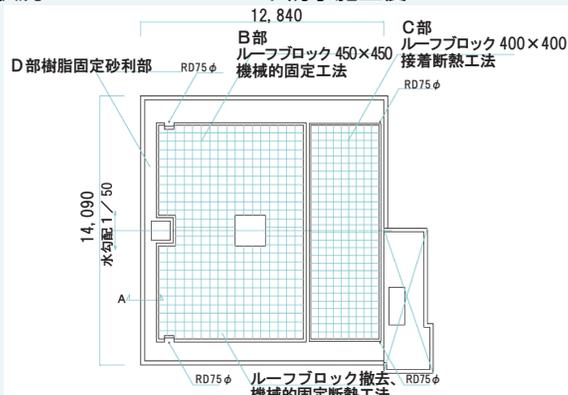
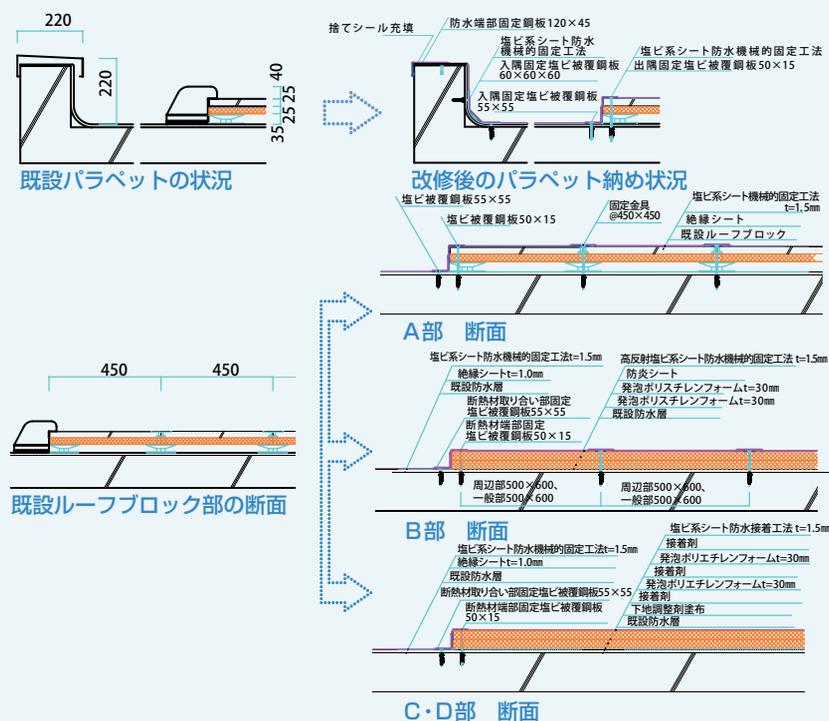
(既設ルーフブロック非撤去) 塩ビ系シート防水機械的固定断熱工法(既設ルーフブロック撤去後、断熱シート防水機械的固定工法) 塩ビ系シート防水接着断熱工法(既設ルーフブロック撤去後、断熱シート防水接着工法)



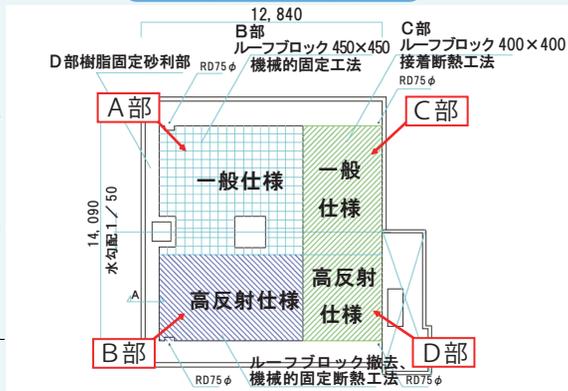
屋上の既設状況



シート防水施工後



既設屋上平面図



- A部 ルーフブロック非撤去・機械的固定工法
- B部 ルーフブロック撤去・高反射率シート断熱機械的固定工法
- C部 ルーフブロック撤去・断熱接着工法
- D部 ルーフブロック撤去・高反射率シート接着断熱工法

仕様別施工図



既設ルーフブロック非撤去部



既設ルーフブロック撤去部



既設ルーフブロック撤去・接着工法下地処理状況



シート固定用ディスクの設置状況



高反射率シートを使用した機械的固定断熱工法部



接着断熱工法シート張り状況